

New

TATEYAMA NOTAM

2002-1

Hummingbird P.G.C Communication Note.



トミーズカップ2002 成立！

クラス1 優勝は齊木氏他4名

クラス2 優勝は高田氏

セーフティセミナー

レスキュー開傘訓練

安定したテイクオフ

TATEYAMA Point League 2002

第4回技術セミナー

新・会員探訪

若林 知美 (Tomomi Wakabayashi)

他



トミーズカップ2002...今年も成立！！



快晴のもと...

今年も恒例のトミーズカップが5月26日に開催されました。参加者はクラス1が24名、クラス2が10名の34名の選手と、大会を支えるスタッフによる総勢50名余りのクラブ員、スクール生によって快晴のもとで幕を開けました。また、今年は関パラのクラブ員の方々もオープン参加され、和気藹々と立山の空を満喫して頂きました。

開会式では、斉木会長の挨拶に続き競技委員長による競技説明が行われ、クラス2では西井杯？と言うことで、コップの水を一定量以上残すとビールが無料と言う副賞まで付きました。さすが西井さん、太っ腹！！昨年度のチャンピオン斉木氏の選手宣誓によって大会ムードは一気に盛り上がりました。

安定しない風

テイクオフでは早速クラス2の競技がスタート。先陣を切るのは関パラの女性軍団。しかし、テイクオフの風は安定しない。タイミングを見ながらのテイクオフになりました。この様子を、この日立山国際ホテルで行われていたエリちゃんの結婚式に出席していた恵子ちゃんや松田夫妻、田中カズさん等が教会の中から見ていたそうです。(あんたら見るとこちごとのがいねえー)ここだけ？の話ですが、関パラの某女性パイロットがテイクオフし、クワッド付近に到達した所で突然左翼がコラップス。そのまま旋回に入りました。ドキッとした出来事でしたが、さすがシリウスです。見事に回復して事無きを得ました。(って結構ヤバイ場面でしたけどね...)

そんな風も後半は安定し、クラス2の1本目は何とか無事に終了したのでした。(ホッ...)

Race to Goal

クラス1の方もレースコンディションを予想し、タスクコミッティに指名していた関バラちゃいなさんと塩岡貴ちゃんを召集しタスクを決める。嫌々ダミーとして、みんなの熱い視線を感じながらテイクオフして行った小百合ちゃんからの報告では、サーマルトップは1400m。タスクは念願のRace to Goalとし、

T02-3(プレ)-T02-3-8-1-4-1-LD1(Goal)
の15.3Kmに決定！ゲートオープン12時、一斉スタート12時15分となりました。



トップでテイクオフしたのはノマド広野氏。その後続々と選手がテイクオフして行く様は見るほうもワクワクしますねえ。

ああ無情のコンディション...

一斉スタート時刻の12時15分。テイクオフ上空で待機していたのは広野さんだけ。金山は思いのほか渋いらしく、プレパイロンの3番をこなすのに苦労している様子。その後、スタートを切るべく選手の集団がテイクオフにやってきた。しかしみんな低い。土田さんの一挙手一投足が肉眼でハッキリわかるほど低かったですよ。マジで...

このタスク最初の難関である8番パイロン(クワッドリフト乗り場)に向かう選手が現れ始めた。しかし、どう見ても低すぎる高度で刺さる選手も居て、レースは既にスピードではなく生き残りゲームの様相を呈していたようです。そんな中、8番から1番にダイレクトに突っ込んできた大和信勝氏のアグレッシブな飛びには感動しました。さすが、燦し銀です。しかし、コンディションは急速に垂れ、選手はみ

んなランディングしたのです。(残念！)



一方、クラス2の2本目は風も安定した中で和やかに行われました。クラス1の選手が出てしまっサポート要員が少ないため、選手同士で協力しながら順序よく競技が進められ、アクシデントもなく無事終了！！いやぁ、良かった良かった…。

栄冠は…

結果、クラス1はゴール者なしでしたが、昨年の覇者齊木氏をはじめ広野、西尾、大和、森田の各氏が同率で優勝、女子の部では山岸真紀代ちゃんが栄冠を手に入れました。機体クラス別では、Pikaichi色と揶揄されるX-ACTに乗る若林知美ちゃんが栄冠を勝ち取りました。

クラス2では、高田君が優勝、中田美由紀ちゃんが2位(リザルト上は4位)に、高高度間もない鍋島君が3位(リザルト上は5位)になりました。

関バラの女性陣も健闘し、2位、3位に入りましたがオープン参加と言うことで結果のみ発表。

その後、みんなでバーベキューをおなかいっぱい食べて楽しい1日を過ごしました。

クラス1

優勝 広野幸弘 齊木秀司 西尾忠士 大和信勝
森田孝一(ゼッケン順)

女子 山岸真紀代

機体別 若林知美

クラス2

優勝 高田大輔 2位 中田美由紀 3位 鍋島正広



セーフティーセミナー

6月16日。梅雨の合間を縫ってセーフティーセミナーが開催されました。今回の講師は扇澤郁氏。お題は「レスキュー開傘シミュレーションと、安定したテイクオフ」と言うことで、午前と午後に分けて行われました。



レスキュー開傘では、各自のハーネスにダミーのレスキューを付け、シミュレーターに乗って振り子状態からひねりを加えて回転させた状態で、指定された方向にレスキューを投げると言うもの。これはなかなか難しく、みなさん苦勞しながらも楽しんでいる様子でした。

また、午後からのテイクオフ練習では、山野を使ってクロスハンドで立ち上げ振り返った後で一旦頭上にキャノピーを止め、キャノピーと自分を上手く同調させながらゆっくり加速してテイクオフスタンディングをキープすると言うもので、上手くいけばピッチングしない安定したテイクオフが実現します。

例年どおり、ツリーラン講習も関沢校長の講師により行われました。

レスキュー及びテイクオフの様子はビデオに収録してありますので、見たい方はスクールにお申し付け下さい。

なかなか有意義な梅雨の1日でした。みなさんも練習しましょうね！！

賞金 10万円は誰の手に？ TATEYAMA Point League 2002！

TATEYAMA Point League 2002

従来のセルフコンペが生まれ変わりました。その名も「TATEYAMA Point League 2002」。

何が変わったかと言うと、大きな変更点は

1. タスクが毎月変わります
2. タスクはみんなで考えます
3. 機体別にハンデを付けます
4. 年間で上位 3 つの成績で表彰します

と言ったところでしょうか？今までは、かなりマニアック？な捉え方をされていたセルフコンペですが、今年からは「参加しやすく楽しい」と言う事を重点に運営して行きたいと思います。それに、今年はなんと、優勝者には賞金 10万円が！！これは見逃す手はないよー。(協賛：半谷貞夫氏)

参加はいたって簡単。カメラかデジタルカメラ、GPSでも OK です。タスクも、ゴールした後で飛び続けられる様に、ゴールパイロンは尾根上などの高い場所に設定されるように配慮されています。距離も今のところ 9Km 程度なので、30 分くらいで回れちゃいますよ。とにかく、参加してみませんか？

特に、DHV2 以下の機体に乗ってる方は、ハンデがありませんので、優勝は十分射程距離内ですよ。今年はこれで盛り上がり行こーっ！！
詳細はスクールおよびホームページで…。

5月のタスク（早風慎也さん考案）

9-3-1-3-5-3-1-9 (9.2Km)

優勝 山岸真紀代 BANDIT
西尾 忠士 SABER

6月のタスク（広野幸弘さん考案）

3-7-3-7-3-7 (9.0Km)

7月のタスク（山岸真紀代さん考案）

3-1-4-8-1-9 (9.3Km)

目指せ雲低！！第4回技術セミナー

昨年からスタートした技術セミナー。昨年は 3 回開催され、クラブ員の評判も上々でした。今年も、技術セミナー委員会が中心となって昨年同様に開催されることになりました。

その第 4 回技術セミナーが、6 月 23 日に行われました。今回のテーマは「目指せ雲低！！センタリングのポイント」と言うことで、昨年のような講師によるレクチャーではなく、クラブ員の代表 4 名を中心としたパネルディスカッション形式によって行われました。

代表に選ばれたのは、斉木秀司氏、森田孝一氏、早風慎也氏、島倉浩一郎氏。進行役の広野委員のリードによって、様々な質問が投げかけられ、それに代表の方々が自分なりのセオリーや考え方を披露。いろんな考え方や感じ方があるもんだなぁと感心することしきりでした。

聞き役のクラブ員やスクール生の方々も、熱心にメモをとりながら、疑問点は積極的に質問するなど

して、興味の尽きない話題だなぁと感じました。

センタリングについては、やはり身体で感じる事が大切だとの意見が大勢を占めたようで、梅雨空を眺めながら、今日聞いたことを早く試してみたいとみなさん思ったことでしょう。

技術セミナーは、この後も開催されますので、みなさん積極的に参加して下さいね。
(これもビデオに撮っておりますよ)

今後の予定

第 5 回技術セミナー

日時：8 月 25 日（日）15:30～17:00

テーマ：楽しいギア活用術

(デジカメ、GPS 等各種機材の活用法)

形式：クラブ員代表による形式

第 6 回技術セミナー

日時：10 月 6 日（日）15:30～17:00

テーマ：山野グラハン&滑空大会

形式：山野練習場での実地形式

- 新・会員探訪 -

飛んでる時は一人だけど、
降りたらみんなで共感し合えるのがいい...

若林 知美
Tomomi Wakabayashi

今回から「新・会員探訪」として、クラブ員の方々を紹介して行きたいと思います。紹介して欲しいと言う方は、自薦他薦を問いませんので、広報までお知らせください...

今回は、パラ中心？の生活を送っている小若林こと若林知美さんを紹介します。

緊張の余り何も覚えていない...

- : まず、どうしてパラグライダーを始めようと思ったのか、そのきっかけを教えてください。

若林：同じ会社の塩岡貴子ちゃんと広瀬義彦さんがやっていて、特に広瀬さんが「おまえやってみちが。いいじゃあ。空飛べんがんじゃ。空やじゃ。」と常々言われていたことですね。もう、しつこいくらいに。(笑)

- : パラを始めたのはいつ頃なの？

若林：96年に入校したと思うので多分？6年くらいです。

- : 初めて空を飛んだ時は、どんな感じだった？

若林：緊張の余り何もおぼえてなくて、頼れるのは関沢校長ただ一人でした。テイクオフのサポートは島倉さんにしてもらったことは覚えています。サーマル山に来た時には「このグライダーはいつ降りるんだろう？」と思いながら、関沢さんの「右引いて」とか「左引いて」とかをただ夢中で操作してました。でも、テイクオフでみなさんに、すごく親切にもらったのと、降りた時はホッとしたことは覚えています。

- : 僕の知ちゃんの印象だと、その頃はぶっ飛びが多かったと言うか、ほとんどぶっ飛んでたと思うけど最近は見違えましたよね？

若林：一度ラインが絡んで飛んでしまって、何をしても取れないことがあったんです。それから、金山でサーマルで回そうと思って結局金山に降りてしまったんですよ。それ以来、飛ぶ事に恐怖を覚えてしまって...

- : それは克服出来た？

若林：グライダーが変わったことが大きいですね。恵子ちゃん(若林恵子さん)について飛ぶようになってから、恐怖心も少しづつ薄らいできてだんだん長く飛べるようになったんです。

そうなると欲が出るので、大会に出たりとかして、自分の飛びを振りかえるようになってきて。失敗したり、人に負けたりすると悔しいじゃないですか。そしたら、疑問を感じた事や、わからないことを人に聞いたりして、それをまた飛んで試したりとか...。そうするうちに、今みたいに飛べるようになったんじゃないかな？

- : 今まで飛んで感動したことってある？

若林：上空から見た山の紅葉がすごく綺麗だったので、感動しました。それまでは、紅葉とかは全然興味がなかったのですが、それ以来紅葉の季節には見るようになりましたよ。それから、何と言っても美女平に行った事です。



98年 白馬レディースカップで2位入賞の知ちゃん

- : 美女の話をもう少し詳しく教えてよ。

若林：展望台で1550mになったので美女に向かいました。真川の上空を通った時は凄く高度があって、エリアで飛んでいる時とは高さの感覚が全然違ってました。美女では、観光客がいなかったのでもっと淋しかったけど、憧れの場所にやってこれたと言う気持ちで一杯でした。でも、ちゃんとランディングに帰れるかどうか

心配だったんですよね。だから、長居は出来なくて、凄く不安なままランディングに帰ってきました。でも、全然楽々帰ってこれたんですけどね。

今から思えば、もっとゆっくり景色を楽しめばよかったかななんて思ってます。今度行くときは、称名滝を見たいと思っていますよー。



2001年 F1-FINAL F0 ターゲットにて...

- : 自分なりに目標とか持ってる？

若林：目標はいくつかあるんですけど、まず、高い所に居る人がいたら、自分もそこまで上げるように努力しています。それから、セルフコンペも回ってるんですけど、決められたタスクは必ずゴール出来るようにしようと思って飛んでいます。一番気をつけているのは、何と言ってもテイクオフとランディングですかね。やっぱり、危ない事もあると思うし、テイクオフやランディングがカッコ良く決まれば楽しいじゃないですかー！

- : ライバルって思ってる人っている？

若林：突っ込み貴子（塩岡貴子）には絶対に負けたくないです。（笑）

- : なんで？

若林：友達だし、いろいろと相談とかもするし、飛び始めた頃も同じなんで。でも、今は彼女の方がいいライダーに乗ってるけど…。

- : パラ以外に興味とかあるの？

若林：音楽を聴く事とか、たまに家で楽器を弾いてみたりすることかな？料理とかもしますよ。たまーにですけどね。

: 楽器って何が出来るの？

若林：ピアノです。

: へえーっ。意外だね。（笑）じゃ、ついでに聞くけど好きな男性のタイプは？興味ある人も居るかも知らないから。（笑）

若林：えーっ。そんなの聞くの？そうねえ、顔的に言うとか口バみたいな顔で、性格的に言うと「やる時はやって、遊び心があって」みたいな人かなあ。

: それ、マジメに答えてる？

若林：…。



仲良し...。(F1-FINALにて)

: じゃあいいや。好きな言葉は？

若林：「成せばなる。成さねばならぬ。何事も」。

「仕事も程ほど、お酒も程ほど」(笑)

: 最後に、パラやって良かったことを教えて下さい。

若林：いろんな人と出会えて、いろんな考え方に触れる事が出来たこと。それから、飛んでる時は一人なんですけど、降りたらみんなで共感しあえる事です。自分の知らない世界の事をいろいろ教えてもらったりするし、仕事もいろんな人がいてそんな仕事の話の聞けるのも楽しいです。みんなでワイワイ飲みに行くとか…かな。

獅子吼スカイフェスタの出し物を製作中の知ちゃんに話を聞きました。質問にはすぐに答えが思い浮かばない様子でしたが、明るい笑顔で答えてくれました。ありがとね。



- Profile -

若林 知美 (Tomomi Wakabayashi)
年齢 (ナイショ) 血液型 O 型
機体 NOVA X-ACT 経験年数 6 年

Information

平成 14 年度クラブ総会

4月20日にハミングバードPGC平成14年度総会がKAKEOパレスにて行われました。参加者20名、委任状34名の合計54名の出席があり、会員現在の過半数を満たして成立いたしました。

総会では、平成13年度会計報告、平成13年度活動報告、平成14年度予算案、平成14年度活動計画案、平成14年度役員人事案が話し合わせ、全会一致により原案どおり可決されました。

今年度から、経費削減策として電子メールを活用した行事案内や会報送付を行う事になりました。電子メールアドレスやインターネット接続環境をお持ちの会員の方で、まだ登録されていない方はぜひご協力下さい。

また、セルフコンペ活性化について多くのご意見を頂きました。

なお、今年度の役員人事、活動計画は右記のとおりです。

平成 14 年度役員人事

会長 斉木秀司 副会長 森田孝一
事務局 広野幸弘 会計 高井博昭 本馬竜夫
会計監査 清水清一
県連理事 西井勝春 関沢孝之
委員 佐野貢 藤野光一 土田博 佐藤裕 塩岡貴子

活動計画

4月 総会(20日) 無料体験会(28日)
5月 JAPANCUP&FUNCUP(3~5日)
友人知人無料体験会(19日)
トミーズカップ(26日)
6月 安全講習会(16日)
7月 ボウリング大会(13日)
9月 PG 富山県選手権(8日)
11月 忘年会(30日)
12月 スキー場オープニングフライト(未定)
通年 セルフコンペ、技術セミナー、安全セミナー
頑張った人への表彰

獅子吼スカイフェスタに参加するぞー！！



日本版のイカロスカップとも言うべき、お隣石川県の獅子吼エリアで開催されている「獅子吼スカイフェスタ」に、今年はハミングバードもエントリーします。毎年派手な衣装や出し物で賑わうイベントだけに、クラブでもプロジェクトチームを発足しての対応。出し物は「夏と言えばお化け...でしょう」と題し、現在製作実行中！！みなさんからの製作費カンパも募ってます。(ご協力よろしく！！)

チームメンバーは以下のとおり。次号では詳しくお伝えしますね。

リーダー 広野幸弘 サブ 藤野光一 高井博昭

若林恵子 若林知美 塩岡貴子 山岸真紀代

獅子吼スカイフェスタは8月3・4日開催です。ぜひ見に来てくださいね！！

2002年ゴールドパス取得者のみなさん

7月1日現在

- | | |
|---------------|---------------|
| 1.高松 俊夫 | 18.寺内 眞英 |
| 2.藤野 光一 | 19.清水 清一 |
| 3.小林 一郎 | 20.三島 敏幸 |
| 4.山岸 真紀代 | 21.若林 知美 |
| 5.塩岡 貴子 | 22.上木 一郎 |
| 6.土田 博 | 23.府玻 伸平 |
| 7.広野 幸弘 | 24.杉本 英代(関バラ) |
| 8.森田 孝一 | 25.東 直 |
| 9.都倉 光生(関バラ) | 26.高松 隆 |
| 10.大和 信勝 | 27.若林 恵子 |
| 11.斉木 秀司 | 28.佐藤 裕 |
| 12.塚本 隆暢 | 29. |
| 13.金田 功男 | 30. |
| 14.島倉 浩一郎 | 31. |
| 15.中村 裕昭(関バラ) | 32. |
| 16.橋本 一幸 | 33. |
| 17.高井 博昭 | 34. |

美女平、対岸など、安全に楽しくチャレンジしてみてくださいね！！

編集後記 2002-1

梅雨が明ければ暑い夏。みなさんいかがお過ごしでしょうか？

今年はどんな夏になるのでしょうか？エルニーニョの影響も心配され、冷夏になるとか平年並の夏になるとか、いろんな観測を呼んでいます。私たちにとっては飛べればそれでいいんですけどね。

今号から立山ノータム復活です。電子メールやインターネット環境をお持ちの方は、ホームページから直接ダウンロードして頂く形式をとり経費節減を行っています。勿論、そういう環境のない方には従来どおり郵送で配布しています。

私事で恐縮ですが、昨年はF1に燃えた1年でした。今年は大会数も減って、ちょっと盛り上がり欠けている感じですが、出られる大会は出る予定です。それから、今年から始まったTATEYAMA Point Leagueも頑張っていきたいですね。

最後に、今年は事故が多いです。特に、テイクオフ直後の潰れによる事故や、ランディング間際の潰れによる事故が目立ちます。基本が大切です。みんなで練習して安全に飛びましょうね。

(Pikaichi)

話題の提供・ご意見・原稿の投稿は...

FAX 076-483-9331 藤野 光一宛
076-481-1551 JMB 立山パラグライダーズスクール内
ハミングバード PGC 事務局広報宛

ファイルで投稿希望の方は...

3.5 インチ FD1.2MB または 1.44MB フォーマットに TXT 形式で保存されたファイルを
事務局へお持ち下さい！！

電子メールで投稿希望の方は... (インターネット、BBS 経由)

以下のアドレスへメールして下さい。

pikaichi.fujino@nifty.com 藤野 光一宛

HomePage は

<http://homepage1.nifty.com/pikaichi/index.html>

TATEYAMA NOTAM

タテヤマノータム：2002年第1号 2002年7月日発行

編集発行人

藤野 光一

発行所

ハミングバード PGC 広報委員会

事務局

〒930-1452

上新川郡大山町本宮らいちょうバレースキー場 レストランふじ内

JMB 立山パラグライダーズスクール ハミングバード PGC 事務局